



池田 健一郎 議員

# 町長の処分があまりにも多いにわでいいのか 胸襟を正し、行政にあたる

## 東京御代田会の組織活用を

### 連携事業で対応していく

## ゴミのさらなる減量化対策は

### 分別の徹底を啓発する

**問** 町長の処分は、今回で4回目、さらに職員の処分を加えると異常な数字となる。今後の方針と対策について問う。

**答** 町長 ご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。首長として自らの誤りを認め、襟を正してまいります。

**問** 今回の職員の懲戒処分は2回目だが、どのような指導をしてきたか。

**答** 総務課長 財務会計研修や税務職員研修、また、中堅職員研修などの受講で指導してきた。

**問** 積極的に交流を図り、町の発展に寄与してもらうような対応を。

**答** 町長 自主的な組織で、今後も町を応援してほしい。補助は今後も続ける。産業経済課長 活動の停滞や組織の弱体化を危惧する声がある。何かできることはないか前向きな意見が出ています。



東京御代田会総会

進学する子供に、パートや寮の情報提供などをしてもらおう。

**問** 現在、町で処理するゴミの量は。

**答** 町民課長 人口が増える中で、20年まで減少したが、現在は増えている。

**問** 焼却残渣の処理費について。

**答** 町民課長 現在、三重県の民間業者に処分委託しており、以前の業者よりも、トン当たり8千円増で、年間700万円の増となる。

**問** 自前の最終処理場の計画は。

**答** 町民課長 現在、組合では外部委託と自前処理を検討している。

**問** 生ゴミ処理のコンポストなどの補助は。

**答** 町民課長 浅麓



40種類以上を分別する徳島県上勝町

環境施設組合の運用開始で、補助事業をやめた経緯がある。

**問** 町民課長 現在、三重県の民間業者に処分委託しており、以前の業者よりも、トン当たり8千円増で、年間700万円の増となる。

**答** 町民課長 現在、組合では外部委託と自前処理を検討している。

町長 地域で出たものは地域で処分することが一番安心である。



野元 三夫 議員

# 安全な歩道と地下道の整備を 関係機関と協議し検討したい

**問** 地下道は何箇所あるか、また管理者は。

**答** 建設水道課長 町内に計9カ所あり、国・県・市などの鉄道などが管理しているが、照明・防犯設備などは町で管理している。

**問** 先日、地下道清掃に参加した時、足を滑らせ転倒した。

階段のある4カ所を見てきたが、滑り止めが無く不安を感じたのが、馬瀬口とD51近くの地下道であった。  
2カ所の階段と自転車通行用スロープに滑り止めを設置すべきと思うが考えは。



滑り止めのない地下道



滑り止めのある地下道

**答** 建設水道課長 転倒事故を防ぐため、滑り止めの工法など関係機関と協議し、歩行者が安全に通行できるように検討したい。

ちなみにD51近くの地下道は、工事申請し工法を示せば施工しても

良いと、市などの鉄道から回答されているので対策していきたい。

**問** 2月に行われた町民と議会の語る会で、口陰や休憩所のある歩道要望があったが、町の計画は。

**答** 建設水道課長 現在4路線を計画しているが、全て

に歩道を設置する。拡幅困難な路線はグリーンベルトやドット

を教育法に照らし決定している。

**問** トラブルを防止するために条例などが必要ではないか、また町長の考えは。

**答** 教育次長 後援依頼は計画の趣旨を内規に照らし教育長専決で、会場使用は社

会教育法に照らし決定している。

## 後援の取り消し問題をどう捉える

### 事務取扱要領を作成中である

また、決定後の問い合わせで覆すことが一番まずいので、これを肝に銘じてしっかり判断していきたい。

町長 外庄への対応が問題で、行政も教育委員会も自分たちで決定したことをきちんと説明し、物を言うべきである。

町長 町民と議会の語る会で、口陰や休憩所のある歩道要望があったが、町の計画は。

町長 町民と議会の語る会で、口陰や休憩所のある歩道要望があったが、町の計画は。

町長 町民と議会の語る会で、口陰や休憩所のある歩道要望があったが、町の計画は。